

# 年頭のあいさつ

## 教育環境の整備を 最重点施策に

光町長 馬場 幸太郎



住み良い町づくりをめざす馬場町長

新年おめでとうございます。町民各位にはお揃いで良い年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は厳しい経済環境の中にも拘らず、当町の行財政運営は極めて順調に推進することが出来ましたことはまことに御同慶に存じます。

これもひとえに議会議員各位をはじめ、町民皆様の御指導と御協力の賜であり、衷心より感謝申し上げます。

本年も我が国の経済は高度成長時代と異り、資源、エネルギーの制約を意識しながら歩まざるを得ない厳しい状況下にありますので、地方財政も国と同様収支不均衡の状態であり、その大部分が交付税特別会計における借入れと、地方債によって補てんされて運営されており、今後の財政体質の改善が緊急の

課題となっております。

ところで当町は五十五年度にも申し上げましたように厳しい環境下にも拘らず、健全財政の堅持を基調として限られた財源の中で明るく住み良い光町実現のため教育環境の整備を中心に、産業の振興、部落内道路の整備、福祉の充実強化等についても積極的に取組んできたところでありますが、本年も五十五年と同様教育環境の整備を最重点施策とし、継続で実施している南条小のほか更に一校の建設に着手する予定であります。

このように五十六年度は教育環境の整備のための大型投資事業を実施する為、他の投資事業については多少抑制せざるを得ないが、住民の要望の高い部落内道路の整備、水田利用再編対策関連事業については積極的に推進する方針であります。

す。

その他の施策については、農工商一体とした産業の振興、福祉の充実等について所要の措置を講じ、計画的な町づくりを努力する所存であります。

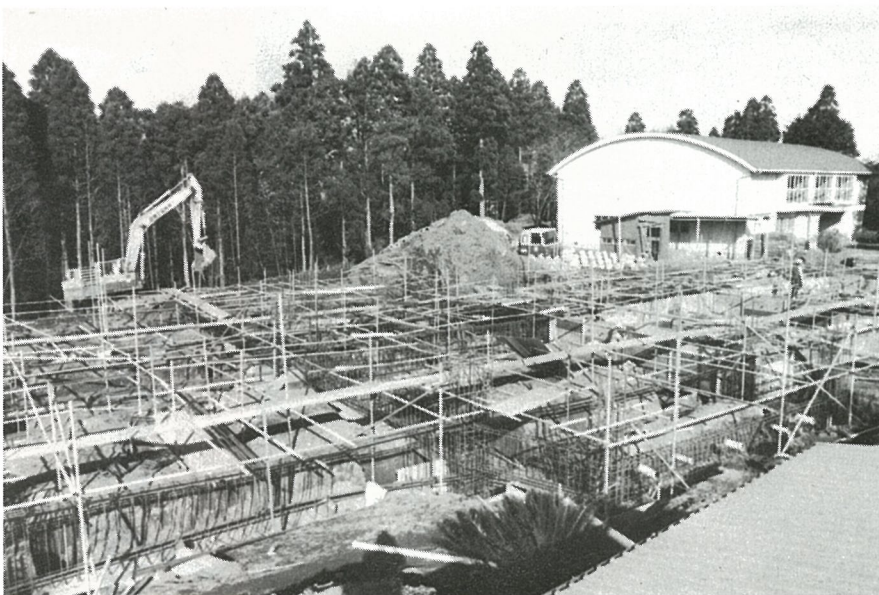
しかしながらこれ等の施策の実現をはかるための財源確保については極めて難しい局面も予想されますので、多様化する行政需要を的確にとらえることも

に、その取捨選択により実効をあげるようつとめるつもりであります。

いづれにしても五十六年度も健全財政を堅持しながら財源の重点配分と経費支出の効率化に徹し、地方の時代にふさわしい活力ある町づくりに努力するつもりでございますので、宜しく御指導御協力の程お願い申し上げます。



水田利用再編対策事業（台地先）  
一面に実るキャベツ



継続事業で行われる南条小改築工事

八月には新校舎が完成する予定です